

い
ず
み
さ
の
教
育



問合先
学校教育課

生徒指導について

生徒指導とは、「一人一人の児童生徒の人格を尊重し、個性の伸長を図りながら、社会的資質や行動力を高めることをめざして行われる教育活動のこと（生徒指導提要・文部科学省・平成22年3月）」です。すなわち、生徒指導は、すべての児童生徒それぞれの人格のよりよい発達をめざすとともに、学校生活がすべての児童生徒にとって有意義で興味深く、充実したものになることをめざしています。

大阪府では、暴力行為発生件数の急増や不登校児童生徒数の増加傾向、いじめ認知件数の解消率の低下など、生徒指導上の課題は大変厳しい状況です。本市においても同様に、それらへの対応は喫緊の課題といえます。

各学校では、授業や行事、課外活動、学校における日常生活などさまざまな場面で、生徒指導の目標や年間計画に基づき、取組を推進しています。また、「生徒指導委員会」や「いじめ対策委員会」「不登校対策委員会」などを校内に設置し、組織的に問題行動の未然防止や早期発見・対応に取り組んでいます。

本市においては、各校担当者出席による「生徒指導主事等連絡会」や「生徒指導委員会」を定期的に開催し、協議や研修、情報交換などを行い、生徒指導の充実に努めています。さらに、警察など関係諸機関との連携、スクールカウンセラーなど専門家の活用などを行い、協力して児童生徒の健全育成にあたっています。

児童生徒のよりよい成長のためには、学校・家庭・地域の連携と協働が不可欠です。あたたかく見守り、時には厳しく、時には優しく、愛情をもって接していくことが児童生徒にとっての大きな力になります。

今後とも、泉佐野市の子どもたちのために、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。

学校園紹介



サポーターに支えられて
～第三中学校～

第三中学校では、「ニコニコサポーター」という保護者のボランティアグループが学校のために活動してくれています。生徒が生活する学校の環境を整えてくれ、学校を縁の下から支えてくれています。これは保護者が呼びかけて集まる、登録制でない任意のグループ活動です。月1回の活動日も不定期です。「行ける時」「気が向いた時」をモットーに参加を募っています。活動の一端を紹介しますので、ご覧ください。



■環境美化活動

- 小学生が体験入学で植えたチューリップのプランターを並べ草引きと花壇柵とアーチを組み立て設置
- 校舎内倉庫の整理
- 花苗植えと花壇の手入れ（卒業式前など）
- 植えたゴーヤの後片付け
- トイレのスリッパ交換
- 正面玄関前の掃除
- 下足棟の清掃と窓ふき
- 体験入学で植えるチューリップの用意
- 校舎の階段などの美化清掃



- 見学 ●授業風景、廊下 ●耐震工事後の体育館
- 交流会 ●子どもから聞くことのできない学校の様子を聞く ●学年の話題、宿泊学習、校外学習、修学旅行などの様子を共有 ●スマホ・携帯電話についての悩み、不安などの話し合い ●読書・新聞を読む時間についての話し合い ●防災についての情報共有 ●学校教育アンケートについての説明

- 行事の手伝い ●三中交流会への参加、運営手伝い ●和い輪いまつり（地域・幼小中連携のフェスタ） ●夏ボラ（夏休み地域清掃ボランティア） ●こころ磨きトイレ清掃体験

このように、学校環境が子どもにとって良くなるように、楽しみながらご尽力いただいております。学校にとっては、本当に心強い応援団です。



教育目標とめざす子ども像
～日根野小学校～

日根野小学校では、教育目標を「豊かな心を持ち、自ら考えすすんで行動できる子どもを育てる」とし、校訓である5つの子ども像をめざすために、育てるべき力を次のように考えています。

- 1.考える子 ●自ら学び、自ら考え、正しく判断できる力を育てる
●友だちの立場や考えを尊重して、互いに伝え合う力を育てる
- 2.やりぬく子 ●満足感や成就感を味わわせ、最後までやりぬく力を育てる
- 3.たえる子 ●心と体の健康を保つとともに、困難に立ち向かう心を育てる



- 4.助け合う子 ●子どもの人権を尊重した指導に努め、思いやりの心と支えあう力を育てる
- 5.はたらく子 ●すすんで働き、働くことに喜びを感じる心を育てる



いずれも社会にでて豊かに暮らすために必要な力です。またそれぞれの育てるべき力は単独のものではなく関連しており、例えば清掃活動一つとっても、やりぬく力や働くことに喜びを感じる心を育てることになります。日根野小学校では教職員が一丸となって、教科の授業だけではなく道徳や特別活動、学校行事、清掃活動など、全教育活動の中でこれらの力を育てています。

またこれらの力は学校だけでは育てることはできません。家庭・地域から様々なご協力をいただいているおかげで本校では、子どもたちは毎年しっかり力をつけてくれています。今後とも家庭・地域としっかり協働しながら教育を進めていきたいと思っております。